



## 二見中学校だより

教育目標 心身ともにたくましく

自ら学び 共に支えあう 生徒の育成

第14号

令和8年

2月25日発行

文責 校長 中西

### 〇ご卒業、おめでとうございます

3月6日（金）9時30分より、令和7年度二見中学校卒業証書授与式を挙げていたします。3年生64名は中学校の教育課程を修了し、伝統ある二見中学校を卒業することになります。また、9年間の義務教育も終了し、今後は自分たちが選んだ道を自分の力で歩いていくことになります。

世間はめまぐるしいスピードで変化しています。その中で対応し、進んでいかななくてはなりません。順風に風が吹けばいいのですが、いつもそうだとは限らないでしょう。時には、思い通りにならなかつたりくじけたりすることもあるかもしれません。しかし、これまでに培った自分の力を信じて邁進していくものと信じています。くじけそうになった時には、これまでの成功体験を思い出し乗り越えてください。

人生始まったばかりです。準備期間を経て、スタートラインに立ったといっても、いいのかもしれませんが。新たなステージで光り輝き、幸せや成功をつかむことを祈っています。

御卒業、おめでとうございます。



### 〇3年生「いのちの学習～思春期の体と性～」

2月9日（月）、伊勢総合病院助産師の鈴木里美さんを講師に迎え、3年生を対象に「いのちの学習～思春期の体と性～」というテーマで学習会を実施しました。講義だけでなく実験も取り入れられ、生徒たちが理解しやすいように工夫された学習会であり、みんな興味深く聴き入っていました。今回の学習を通して、正しい知識を持ち、自分の心と体、そして周りの人やパートナーの心と体を大切にできる人に成長してほしいと切に願います。

一部、感想を紹介します（一部抜粋、そのまま掲載）。

〇男子にも女子にも共通の悩みや、個人的な悩みがたくさんあることに気づき、肉体的な健康だけでなく、精神的な健康を保つことも大切になってくるんだと気づきました。思春期は心の変り目なので、精神的な疲労がたまってくる時期だと思ったので、気をつけようと思いました。

〇実際に性感染症がどのように感染するのかをコップの実験でしていただき、関わった人は全員感染してしまう可能性があるんだとわかりやすく学ぶことができました。

〇男女で悩んでいることは全然違うのだと再確認できました。それに、みんな悩んでいる内容は似たようなものが多いのだと知ることができてとても安心しました。

### 〇3年生「薬物乱用防止教室」

2月12日（木）、伊勢警察署から警察官を講師に迎え、3年生を対象に「薬物乱用防止教室」を実施しました。違法薬物だけでなく、市販薬におけるオーバードーズの危険性についても実際の調査を基にお話があり、「身近な危険性」という面から考える良いきっかけとなりました。「薬物乱用」というとどこか遠いところでの出来事のように思ってしまうがちですが、「市販薬の～」というところにリアルさを感じながら、考えることができたのではないのでしょうか。



## ○1・2年生「ビジネスパーク」

2月5日（木）、1・2年生を対象に「ビジネスパーク」を行いました。この「ビジネスパーク」は、地元の経営者等の方々が中学生に働くことの意義や様々な人生経験を語る中学生のための「出前授業」です。経験談を聴き、実際に使用している道具などに触れることで、職業への興味・関心を高め、様々な職業に対する視野を広げる良い機会となりました。

一部、感想を紹介します（一部抜粋、そのまま掲載）。

○小さい頃のがあこがれの職業だったので、警察についての話を聞くことができすぎてうれしくて仕事に対する姿勢の話もすごくためになりました。手錠や警棒を触らせてもらったり、覆面パトカーに乗せてもらったり、普段はできない体験ができて楽しかったです。（伊勢警察署、生活安全課）

○金融業は、お金が余っている人がお金に困っている人に貸してあげることだと知りました。まずは、投資をしてそこから売上、利益につながっていることを知れました。そして、この3つのことをずっと繰り返していることを知れてよかったです。（三重県信用保証協会）

○昔は調剤だけだったのが、今ではチームでがんの対策などに取り組んでいること、現在ではたくさんのチームで活動されていることがわかりました。薬剤師には、薬の知識や患者さんへの思いやりだけでなく、チームも大事なことだと思いました。（薬剤師）

## ○二見中学生、活躍しています！

3年生：西井七海さん

「スポーツクライミング競技」において顕著な成績を収めたことにより、三重県教育委員会から「優秀選手賞」が贈られました。

3年生：阿竹嵐さん

「美し国三重市町対抗駅伝」の伊勢チームのメンバーとして、3区「中学生男子（3.83km）」に出走。区間2位（区間新記録）の走りで、17番目（OP除く）で受けたタスキを8番まで押し上げ、7位入賞の原動力となりました。また、1月に行われた「都道府県対抗駅伝」の三重県代表メンバーにも選出されました。チーム事情から出走はできませんでしたが、練習など一緒に行い、経験値が上がったものと思われます。

2年生：城山蒼空さん

「国際協力機構主催国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2025中学生の部」において「中部センター所長賞」を受賞、関係者から校長室で表彰されました。

上記の他、部活動で活躍し表彰も受けています。次号で、紹介をします。

今後の活躍にも、期待しています。

## ○二見中学生、消防署から感謝状を贈られる

2月3日（水）午後、6名の生徒が下校途中、民家の庭で火が上がっているのを発見。消火栓の近くにあったホース格納箱から手分けしてホースを延長し放水活動を行い、初期消火にあたりました。延焼を押さえ、消火の一役を担いました。

3年生：加藤希空さん、木村愛琉さん

2年生：竹内慈英さん、徳田一平さん、  
前田陵汰さん、森田成耶さん、



2月18日（水）「伊勢市防災センター」において、感謝状が贈られました。